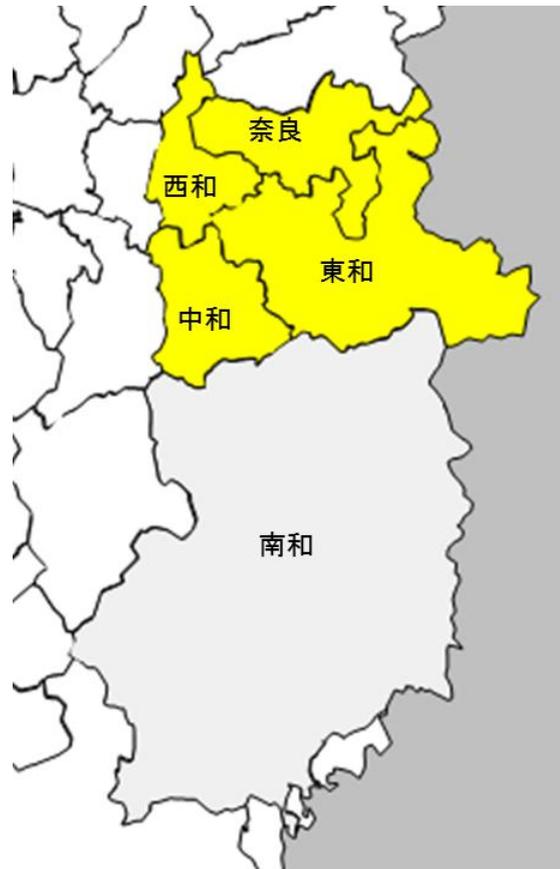


29. 奈良県



29 奈良県

A. 医療提供体制の現状

奈良県の特徴は、(1) 全国平均レベルの医療資源、(2) 南和の人口と医療の過疎、(3) 北部の医療圏を超えての患者移動と西和地域の大阪への患者移動である。

(1) 全国平均レベルの医療資源

全県を通しての人口当たりの病床数の偏差値が 47、一般病床が 51、総医師数が 51 (病院勤務医数 51、診療所医師 51)、総看護師数が 47、全身麻酔数 49 であり、全国の平均レベルである。数年前は産科を中心に救急医療体制の不備が指摘されたが、近年急速に整備されつつある。

(2) 南和の人口と医療の過疎

吉野以南の南和地区は山岳地帯であり、奈良県の面積の 64%を占めるが、人口は 8 万人程度で 6%に過ぎない。県内シェアは、病院勤務医数 3%、全身麻酔数 1%、総看護師数 5%であり、人口比率以上の医療過疎である。奈良県の医療のほとんどが北部で行われている。

(3) 北部の医療圏を超えての患者移動と西和地域の大阪への依存

北部の 4 医療圏は、医療圏を超えての患者移動が激しい。また、京都府の山城南部の患者が奈良県の医療施設をよく利用する一方、北部の医療圏、特に西和の患者は、大阪市内の医療施設をよく利用する。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(奈良)

奈良は、人口約 37 万人、面積 277/km²、人口密度は約 1,300 人/km²の地方都市型二次医療圏である。奈良には、年間 1,000 件を超える市立奈良病院、県立奈良病院 (救命救急) がある。西和や京都府南部から多くの患者が奈良を受診し、奈良から東和の医療機関を受診する患者も多いなど、奈良県北部は、医療圏を超えての患者の移動が多い地域である。

人口当たりの総病床数の偏差値は 46 (一般病床 51、療養病床 44、精神病床 45)、総医師数が 51 (病院勤務医数 46、診療所医師 61)、総看護師数 47、全身麻酔数 49 であり、病院勤務医数が全国の県庁所在地の中で、さいたま市、宇都宮市に次いで、3 番目に少ない。一方、診療所による医療提供の比重の高い地域である。奈良の勤務医数の少なさも、勤務医の多

い東和や中和などの病院勤務医の比率の高い地域と奈良が一体の地域と捉えれば、評価は変わる。総高齢者ベッド数は偏差値 59 と非常に充実している。

2010→40年のこの地域の医療の総需要が9%増、0-64歳が38%減、75歳以上が74%増であり、奈良県全体でみても0-64歳の減少が大きいので、急性期病床の後期高齢者対応病棟への転換、高齢者向け住宅の増強、地域内や他の医療圏とのネットワークの強化などが必要である。

(東和)

東和(天理)は人口約22万人、面積658/km²、人口密度は約330人/km²の地方都市型二次医療圏である。東和には、全身麻酔年間3,000件を超える天理よろづ相談所病院(DPCⅡ群)があり、奈良や京都南部などから患者が集まる。一方この地域から、西和や中和の病院に入院する患者も多い。

人口当たりの総病床数の偏差値は50(一般病床62、療養病床47、精神病床39)、総医師数が54(病院勤務医数58、診療所医師45)、総看護師数51、全身麻酔数57と、充実した医療が提供されている。総高齢者ベッド数は偏差値41と非常に少ない。

2010→40年の医療の総需要が5%減、0-64歳が39%減、75歳以上が34%増であり、急性期医療提供体制の過剰感が強まる可能性が高いので、急性期病床の削減や後期高齢者対応病棟への転換、高齢者向け住宅の増強などが必要である。

(西和)

西和(郡山)は人口約35万人、面積169/km²、人口密度は約2,080人/km²の大都市型二次医療圏である。西和には、全身麻酔年間2,000件を超える近畿大学医学部奈良病院(救命救急、DPCⅡ群)があり、東和など県内からの患者も多数受信する一方、大阪への患者流出の多い地域である。

人口当たりの総病床数の偏差値は46(一般病床47、療養病床46、精神病床48)、総医師数が45(病院勤務医数44、診療所医師48)、総看護師数44、全身麻酔数49であるが、偏差値で示された数字以上に充実した医療を受けられる環境にある地域である。総高齢者ベッド数は偏差値57と非常に充実している。

2010→40年の医療の総需要が7%増、0-64歳が36%減、75歳以上が74%増であり、高齢者向け住宅の増強などが必要である。

(中和)

中和(橿原)は、人口約38万人、面積241/km²、人口密度は約1,590人/km²の地方都市型二次医療圏である。この医療圏には、奈良県立医科大学(930床、全麻3,000件以上、救命救急)、全身麻酔年間1,000件を超える大和高田市立病院がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は50(一般病床49、療養病床46、精神病床55)、総医師数が55(病院勤務医数59、診療所医師47)、総看護師数47、全身麻酔数50と、病院勤務医数の比率が高い。総高齢者ベッド数は偏差値46と少ない。

2010→40年の医療の総需要が13%増、0-64歳が30%減、75歳以上が78%増であり、今後この地域及び奈良県全体での急性期医療提供体制の過剰感が強まることが予想される。まず、急性期病床の一部を、後期高齢者に対応する病棟に転換する必要がある。更に、急性期病床の縮小化などが実施されることが望ましい。

(南和)

南和は、人口約8万人、面積2,347/km²、人口密度は約30人/km²の過疎型二次医療圏である。奈良県南部の山岳地帯に広がり、奈良県の面積の64%を占める2,000km²を超える広大な医療圏であり、人口密度も100人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域を抱える。地域内に全身麻酔年間100件を超える奈良県立五條病院があるが、医療提供の多くを中和に依存している。

人口当たりの総病床数の偏差値は42（一般病床50、療養病床46、精神病床37）、総医師数が45（病院勤務医数40、診療所医師55）、総看護師数42、全身麻酔数33と、病床数、医師数、看護師数がともに少なく、医療資源が少ない地域である。

2010→40年の医療の総需要が28%減、0-64歳が56%減、75歳以上が5%増であるので、集約とネットワークを基本に、奈良県北部からの支援や連携の強化、協定を結んでいる和歌山県のドクターヘリの有効活用などを中心に医療機能を維持することが求められる。

表 29-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
奈良県	1,400,728	29位	3,691	40位	379.5		24%	-22%	60%
奈良	366,591	26%	277	8%	1,324.2	地方都市型	24%	-22%	74%
東和	219,869	16%	658	18%	334.1	地方都市型	25%	-27%	34%
西和	350,407	25%	169	5%	2,078.7	大都市型	24%	-20%	74%
中和	382,012	27%	241	7%	1,586.9	地方都市型	22%	-15%	78%
南和	81,849	6%	2,347	64%	34.9	過疎型	32%	-44%	-5%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 29-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
奈良県	75	0.9%	5.4	47	1,165	1.2%	83	53
奈良	21	28%	5.7	48	366	31%	100	61
東和	13	17%	5.9	48	156	13%	71	46
西和	17	23%	4.9	45	274	24%	78	50
中和	18	24%	4.7	45	295	25%	77	50
南和	6	8%	7.3	52	74	6%	90	57
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 29-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
奈良県	15,442	1.0%	1,102	47	667	0.5%	48	45
奈良	3,801	25%	1,037	46	125	19%	34	44
東和	2,682	17%	1,220	50	168	25%	76	48
西和	3,623	23%	1,034	46	128	19%	37	44
中和	4,626	30%	1,211	50	180	27%	47	45
南和	710	5%	867	42	66	10%	81	48
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 29-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所施設数 (再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	無床診療所施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	有床診療所施設数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
奈良県	1,165	1.2%	83	53	1,102	1.2%	79	55	63	0.6%	4.5	45
奈良	366	31%	100	61	353	32%	96	64	13	21%	3.5	44
東和	156	13%	71	46	141	13%	64	47	15	24%	6.8	49
西和	274	24%	78	50	264	24%	75	53	10	16%	2.9	43
中和	295	25%	77	50	278	25%	73	51	17	27%	4.5	45
南和	74	6%	90	57	66	6%	81	56	8	13%	9.8	53
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 29-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般病床数				療養病床数				精神病床数			
	一般病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
奈良県	10,124	1.1%	723	51	2,382	0.7%	170	46	2,863	0.8%	204	47
奈良	2,645	26%	722	51	501	21%	137	44	595	21%	162	45
東和	2,153	21%	979	62	439	18%	200	47	86	3%	39	39
西和	2,186	22%	624	47	636	27%	182	46	801	28%	229	48
中和	2,574	25%	674	49	662	28%	173	46	1,381	48%	362	55
南和	566	6%	692	50	144	6%	176	46	0	0%	0	37
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 29-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				全身麻酔件数			
	救命救急センター	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	がん診療拠点病院	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
奈良県	3	1.5%	2.1	52	5	1.3%	3.6	52	27,300	1.1%	1,949	49
奈良	1	33%	2.7	55	2	40%	5.5	57	6,960	25%	1,899	49
東和	0	0%	0	43	1	20%	4.5	55	5,916	22%	2,691	57
西和	1	33%	2.9	56	1	20%	2.9	50	6,564	24%	1,873	49
中和	1	33%	2.6	55	1	20%	2.6	49	7,560	28%	1,979	50
南和	0	0%	0	43	0	0%	0	42	300	1%	367	33
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 29-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数				病院勤務医数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
奈良県	3,603	1.1%	257	51	2,231	1.1%	159	51	1,372	1.1%	98	51
奈良	958	27%	261	51	485	22%	132	46	473	34%	129	61
東和	630	17%	287	54	457	20%	208	58	173	13%	79	45
西和	715	20%	204	45	408	18%	116	44	307	22%	88	48
中和	1,132	31%	296	55	805	36%	211	59	327	24%	86	47
南和	167	5%	204	45	75	3%	92	40	92	7%	112	55
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 29-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
奈良県	10,148	1.0%	724	47	8,769	1.0%	626	48	1,379	0.8%	98	44
奈良	2,686	26%	733	47	2,245	26%	612	47	441	32%	120	47
東和	1,842	18%	838	51	1,657	19%	754	54	184	13%	84	42
西和	2,308	23%	659	44	2,010	23%	574	46	299	22%	85	42
中和	2,821	28%	738	47	2,472	28%	647	49	349	25%	91	43
南和	492	5%	600	42	385	4%	471	41	106	8%	130	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

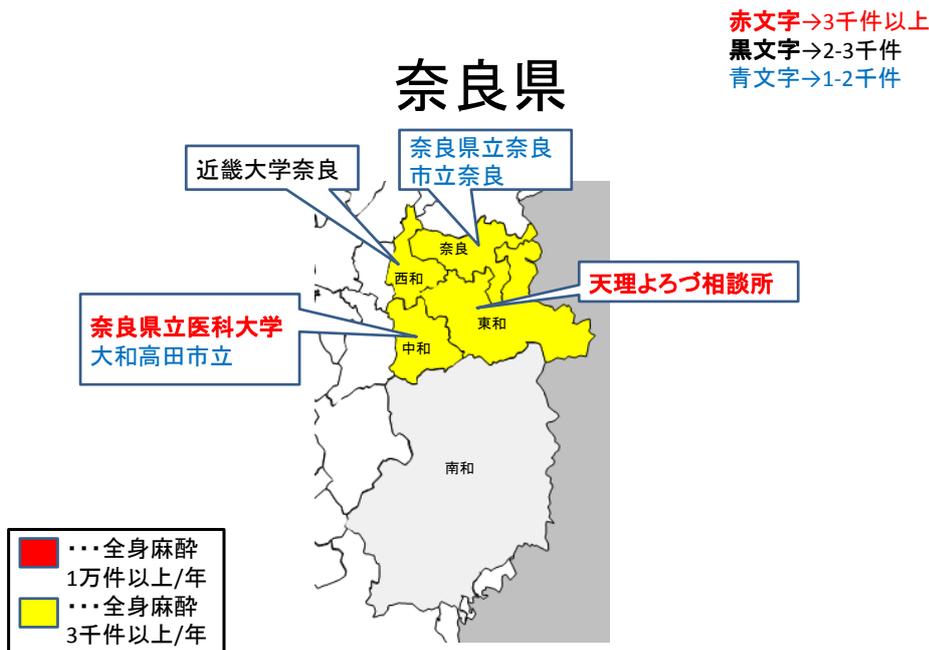
表 29-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数				回復期病床数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
奈良県	1,034	1.1%	74	50	907	1.4%	65	53
奈良	255	25%	69	49	143	16%	39	48
東和	232	22%	105	58	244	27%	111	64
西和	269	26%	77	51	301	33%	86	58
中和	249	24%	65	48	219	24%	57	52
南和	30	3%	37	41	0	0%	0	39
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病床連絡協議会			

表 29-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	総数	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
奈良県	143	1.0%	9.3	49	5	0.6%	0.3	46	84	1.2%	5.5	54
奈良	29	20%	7.4	45	2	40%	0.5	49	21	25%	5.3	53
東和	23	16%	8.5	47	1	20%	0.4	47	12	14%	4.4	47
西和	41	29%	11.5	53	1	20%	0.3	46	20	24%	5.6	55
中和	45	31%	12.0	54	1	20%	0.3	45	25	30%	6.7	62
南和	5	3%	3.4	38	0	0%	0	41	6	7%	4.1	45
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 29-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

表 29-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	総高齢者 住宅数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
奈良県	18,892	1.1%	123	51	10,818	1.2%	70	53	8,074	1.1%	52	49
奈良	5,533	29%	140	59	2,420	22%	61	46	3,113	39%	79	62
東和	2,709	14%	100	41	1,913	18%	71	53	796	10%	29	38
西和	4,881	26%	137	57	2,519	23%	71	53	2,362	29%	66	56
中和	4,155	22%	111	46	2,842	26%	76	58	1,313	16%	35	41
南和	1,614	9%	111	46	1,124	10%	77	58	490	6%	34	40
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 29-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設（老健）収容数				特別養護老人ホーム（特養）収容数				介護療養病床数			
	老人保健施設（老健）収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム （特養） 収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
奈良県	3,963	1.1%	26	51	5,995	1.2%	39	53	860	1.0%	5.6	49
奈良	848	21%	22	44	1,346	22%	34	48	226	26%	5.7	49
東和	530	13%	20	41	1,191	20%	44	58	192	22%	7.1	52
西和	1,046	26%	29	58	1,285	21%	36	50	188	22%	5.3	49
中和	1,179	30%	32	61	1,473	25%	39	54	190	22%	5.1	48
南和	360	9%	25	50	700	12%	48	62	64	7%	4.4	47
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 29-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人ホーム				グループホーム				高齢者住宅			
	有料老人 ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
奈良県	3,337	1.1%	21.7	50	1,630	1.0%	10.6	47	719	0.8%	4.7	46
奈良	1,690	51%	42.9	62	467	29%	11.8	49	311	43%	7.9	54
東和	197	6%	7.3	41	274	17%	10.1	47	23	3%	0.8	36
西和	1,131	34%	31.8	56	400	25%	11.2	48	261	36%	7.3	53
中和	319	10%	8.5	42	354	22%	9.5	45	115	16%	3.1	42
南和	0	0%	0	37	135	8%	9.3	45	9	1%	0.6	36
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 29-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
奈良県	914,145	807,749	679,055	86	76	64	216,069	263,328	246,834	140	171	160
奈良	239,518	209,745	173,271	85	75	62	57,912	71,647	68,412	147	182	174
東和	138,070	120,102	100,997	84	73	61	33,639	39,652	36,366	124	146	134
西和	230,525	205,820	172,538	86	77	64	54,647	68,013	61,748	154	191	174
中和	264,454	240,099	207,476	89	81	70	55,107	68,445	66,404	147	183	178
南和	41,578	31,983	24,773	75	57	44	14,764	15,571	13,904	101	107	95
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 29-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			総介護需要 増減率
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	
全国		10%	-30%	58%	50%
奈良県		5%	-36%	60%	50%
奈良	地方都市型	9%	-38%	74%	62%
東和	地方都市型	-5%	-39%	34%	28%
西和	大都市型	7%	-36%	74%	60%
中和	地方都市型	13%	-30%	78%	65%
南和	過疎型	-28%	-56%	-5%	-8%

出典 平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月
日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省
平成22年度 国民医療費 厚生労働省

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 29-2 奈良県 2010年→40年医療介護需要の増減予測

